

『夢と絆』

～拉致問題の現状と北朝鮮での24年間～

北朝鮮に拉致されてから44年、5名の拉致被害者が帰国して22年が経ちますが、未だ多くの拉致被害者が帰国できずにいます。

この拉致問題は、絶対に風化させてはいけない問題であり、人権侵害の最たるものであることから、改めて「拉致問題」についてご自身の体験等を基にご講演いただきます。

講師 **蓮池 薫** さん



1957年新潟県柏崎市生まれ。78年、中央大学法学部在学中に、当時交際中でのちに妻となった祐木子さんと共に拉致された。北朝鮮での生活は夢や希望、日本の家族との絆など命以外のものをすべて奪われた。

24年後の2002年に帰国。05年に中央大学復学。卒業後に新潟大学大学院で修士学位を取得。現在は新潟産業大学特任教授を務める傍ら、各地で拉致問題の解決に向けた講演会や執筆活動を行う。

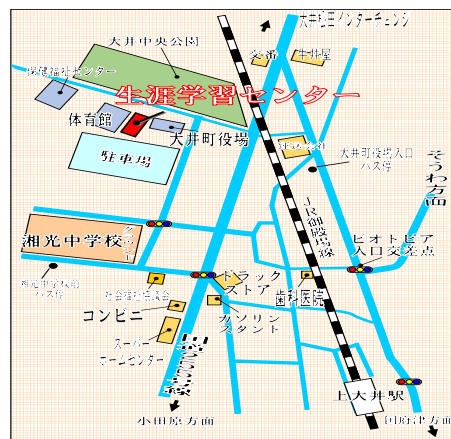
- 日時 令和6年12月14日(土) 13時30分～15時(開場13時)
- 会場 大井町生涯学習センター ホール
- 申込 12月5日(木)17時までに氏名(ふりがな)、住所、電話番号を生涯学習課に直接・電話・メール・申し込みフォームのいずれか(先着400名) ※手話通訳、託児(未就学児のみ先着10名。おやつ等は持参。)を希望される方は合わせてご連絡ください。(託児希望の場合、お子様の氏名、性別、年齢をご連絡ください。)



申し込みフォーム▶

◎申込み・問合せ 大井町教育委員会生涯学習課
足柄上郡大井町金子 1995 番地
電話 0465-83-5409
メール shougaku@town.oi.kanagawa.jp

◎主催 大井町/大井町教育委員会



◆会場アクセス
JR 御殿場線上大井駅または相模金子駅から徒歩10分